

令和 4 年 7 月 日

西脇市長 片 山 象 三 様

西脇市上下水道事業審議会
会長 長 峯 純 一

「西脇市水道ビジョン・経営戦略の改定」について（答
申）（案）

本審議会は、令和 3 年 8 月 2 日に市長から諮問のあった「西脇市水道ビジョン・経営戦略の改定」について、西脇市水道事業の現状を踏まえ、将来の事業環境を見据えた現状評価と課題、将来像と目標設定、投資財政計画及び施策目標を実現するための具体的施策について審議を重ねた結果、改定は妥当であるとの結論を得ましたので、下記の意見を付して答申します。

なお、この「西脇市水道ビジョン・経営戦略」の実施にあたっては、審議における各委員の意見について十分に留意されるよう要望します。

記

- 1 管路の更新・耐震化が順調に進んでいるため、投資のペースを落として建設改良費を抑制するという方針は妥当であるが、人命に係る医療機関や防災活動拠点施設などの重要給水施設につながる管路の更新・耐震化は優先的に実施されたい。
- 2 長年の懸案事項となっている春日浄水場の廃止については、令和 7 年度の実施を予定しているが、出来る限り早期に実施されたい。